

小中学校保護者の皆様

犬山市教育委員会 教育長 滝 誠

学校給食費の改定について

日頃は、犬山市の学校教育活動並びに学校給食について、ご理解ご協力を賜りありがとうございます。

学校給食費につきまして、保護者の皆様からいただいたアンケート結果や、給食説明会等でいただいたご意見、他自治体の調査等の結果に加えて、犬山市学校食育推進委員会*1の協議結果を踏まえ、検討しました結果、令和2年4月より下記のとおり改定いたします。

これにより、多くの保護者の皆様が大切であると考えられている量や栄養価等を満たした給食の提供が可能となります。また、今後も引き続き食材の質の維持が図れると考えています。

加えて、所得が低いご家庭への支援策として、就学援助制度*2を、拡充いたします。

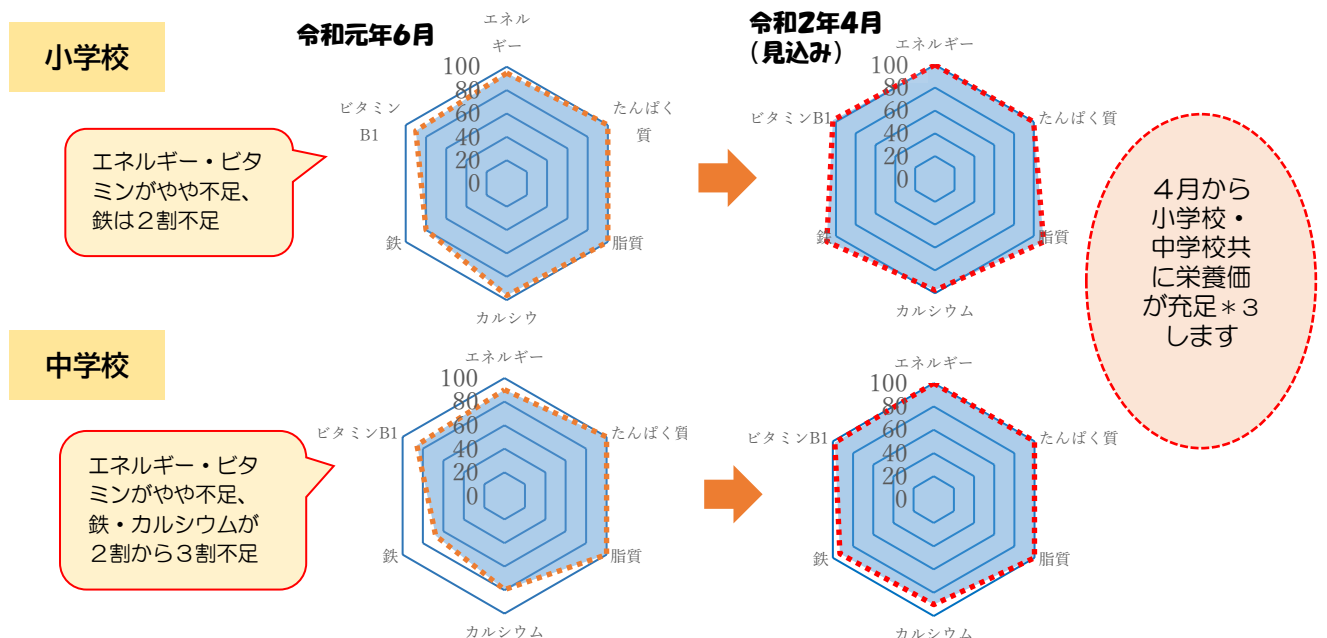
なお、給食費については、栄養価の充足*3や食材の価格等を検証し、3年後を目途に、見直してまいります。ご理解賜りますようお願いいたします。

記

1 給食費の改定

小学校	290円	(現行260円・30円値上げ)
中学校	340円	(現行300円・40円値上げ)

改定により、給食の栄養価の不足が解消されます



- *1 犬山市学校食育推進委員会・・・犬山市の学校給食や食育について協議を行う会。委員は、医師、薬剤師、学識経験者、保護者、校長、養護教諭、教務主任、栄養教諭等
- *2 就学援助・・・経済的な理由により就学費用にお困りの家庭に対する給食費などの援助
- *3 栄養価の充足・・・基準の90%～110%の範囲となること

ご不明な点がございましたら下記までご連絡ください
学校教育課 電話：44-0350

【裏面もご覧ください】

給食費見直しの経緯について

H30の学校食育推進委員会*1において、給食の現状について報告したところ、給食費の見直しをすべきとの意見が出される

【現状】

- ・消費税が5%→8%に引き上がった他、年々食材費が上昇していること。
- ・12年間値上げをせず献立の工夫をしてきたが、近年栄養価が基準を満たせない状況となっていること。等

<委員より出された意見>

- ・成長に必要なたんぱく質・鉄・カルシウムが含まれる食材は、単価が高いものが多く給食費に影響する。
- ・値上げをし、安心安全で栄養がしっかりと摂れる給食の提供を望む。
- ・親の就業や貧困家庭等により、給食の果たすべき役割は大きい。

給食費の見直しを検討する

【見直しステップ1】保護者に、給食費の見直し及び給食の現状について説明し、意見を聴取

- ① 給食についての現状説明・意見聴取
6月 犬山市PTA連合会会長会
6月～9月 14小中学校の保護者代表
- ② 給食に関するアンケートの実施
9月 全保護者対象
- ③ 給食説明会・教育委員との意見交換会
10月 給食に関する説明会 3回
11月 教育委員との意見交換会

<いただいた主な意見>

- ・栄養価の不足は早急に改善すべき。
- ・安心安全な食材希望。
- ・子供の栄養不足が心配。
- ・食物アレルギー対応の給食を希望。
- ・食材の購入方法の工夫。
- ・単独調理場は継続希望 等

<アンケート結果>*一部抜粋

量や栄養価を満たした給食について

特に大切	83.3%	まあまあ大切	13.1%
あまり大切でない	1.1%	全く大切でない	2.5%

値上げの必要性について

値上げの必要がある・やむを得ない	72.0%
どちらかというが必要	22.3%
どちらかというに必要ない	4.9%
全く必要ない	0.8%

【見直しステップ2】聴取した結果をもとに、有識者や保護者代表等により協議

犬山市学校食育推進委員会の実施

- 9月 第1回
- 12月 第2回
- 3月 第3回(予定)

<委員より出された意見>

- ・アンケート結果では、多くの保護者が充実した子どもの喜ぶ給食にすることを希望している。40円くらい上げるべきでは。
- ・値上げは必要。量や栄養価を満たせる十分な上げ幅とするべき。
- ・食材購入は、安いスーパーから買っても運んでもらえないのが現実。集団給食と家庭の食事とは食材購入に違いがある。

【見直しステップ3】食材業者、他の自治体を調査し、食材購入の改善について検討

【食材業者】野菜・肉・魚・加工食品・調味料等の業者（現在納入の有無を問わず）への対面調査。

【自治体調査】単独調理場を持つ自治体・単独調理場と共同調理場を両方持つ自治体・近隣自治体への調査

⇒ 野菜等の食材購入方法を変更することで、購入価格を抑制できる可能性あり。

ステップ1～3の結果を踏まえ検討した結果、栄養価不足の状況を一刻も早く解消することを優先させるべきとの判断に至り・・・

令和2年4月より給食費の改定を行う。
値上げ額は、小学校：30円・中学校：40円とする。

値上げ額は、12年間の食材価格上昇分（小：39円中：49円）より抑えます